

## Features

## つるガード工法の特徴



## ① 紫外線に強い

本工法に使用されている部材は、いずれも紫外線照射試験を経て選ばれた高耐久設計仕様です。



## ② 燃えにくい

本工法に使用されている防草シート、ネットはともに防炎性能試験を受け、特にタバコのポイ捨てに対して十分な難燃性を有することを確認しています。



## ③ 風に強い

有限要素法構造解析プログラムによるシミュレーションを行った結果、構造計算上では風速46m/sの強風にも耐えます。

## Lineup

## つるガード工法 使用部材一覧



## つるガードシート

表面の平滑性の高さが特徴の防草シート。つる性雑草のしがみつきを防ぎ、土埃も溜まりにくいシートです。

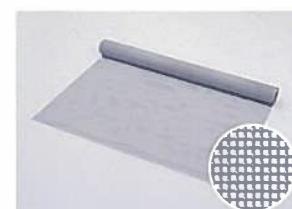
◎材質:高密度ポリエチル長繊維不織布+ポリエチル長繊維不織布  
◎規格:2m×12.5m



## シーリング材アタッチ

つるガードシートやつるガードネットの端部を接着する際に用います。つる性雑草のくぐり抜けを防止します。

◎材質:シリコーン系  
◎規格:333m



## つるガードネット

つるが通らない目の細かいメッシュ生地を採用、柵へのつるの絡みつきを防止します。素材は強靭かつ防炎性に優れています。色は目立ちにくいグレー色。

◎材質:ポリエチル(被覆樹脂:ポリ塩化ビニル)  
◎規格:1.5m×12.5m



## 粘着テープ(グリーン)

アンカーピンを打った箇所やシートの切り込み部に貼りつけ、雑草の発生を防止します。

◎材質:アクリル系、ポリエチル  
◎規格:10cm×50m



## アンカーピン

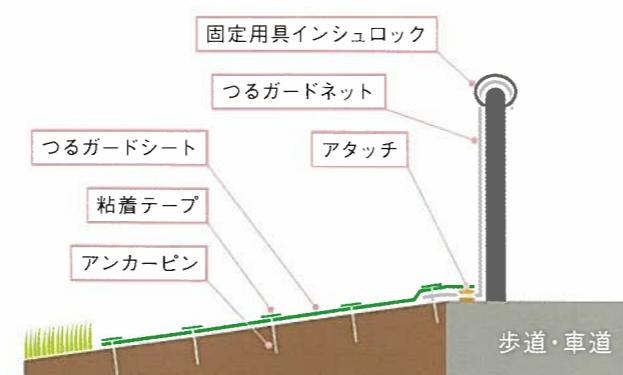
つるガードシートを地盤に固定する際に用います。地盤の状態により、使用するピンの形状は異なります。

◎材質:鉄

固定用具 インシュロック  
ヘラマンタイトン社製

ネットを柵に固定する結束バンド。耐候性に優れています。タイはリールになっているため、結束径を問いません。

◎材質:ポリアセタール  
◎型番:エンドレスタイ EL-R2-15・ロッキングヘッド EL-H3  
◎規格:エンドレスタイ 15m/巻・ロッキングヘッド 25個/袋



# つる ガード 工法

つる性雑草の侵入、  
転落防止柵への  
絡みつきを  
長期間防止する  
**防草工法**



1万円/m以下を実現!

株式会社 白崎コーポレーション グリーンナップ事業部

〒916-0076 福井県鯖江市石生谷町11-23

[https://www.shirasaki.co.jp/](http://www.shirasaki.co.jp/)

〈ご注文・お問い合わせ〉

グリーンナップ事業部 福井物流センター内業務窓口

TEL:0778-42-8353 / FAX:0778-42-8515



**Shirasaki**  
Corporation

歩道を覆い尽くす  
つる性雑草…  
様々な危険や  
迷惑の原因に。



#### Problem-1 通行者の事故の誘発

つる性雑草が歩道を覆うことで歩くスペースが狭くなります。歩行者は車道の近くを通ることになり危険が増えます。



#### Problem-2 ゴミのポイ捨て誘発

雑草が茂っていると美観が損なわれるため、ゴミのポイ捨てをしやすい環境になります。



#### Problem-3 管理コストの上昇

つる性雑草の除去は通常の機械除草に比べ手間がかかります。また、つる性雑草の代表であるクズは夏場の成長スピードが著しく、除草回数が予定より増加することが懸念されます。

雑草がなくなり  
広いスペースを確保。  
安全性が高まり、  
美観の向上も実現。 ✨



1万円/m  
以下を  
実現！

#### なぜ効果が期待できるのか

##### Point-1 柵を乗り越えられない！

2m幅の防草シートを敷くことで、つるがススキやセイタカアワダチソウなどの丈の高い雑草に絡みついた場合にも、柵の乗り越えを防ぎます。

##### Point-2 下から這い出しができない！

ネットの裾を防草シートの下に潜り込ませることで、ネット下までつるが達した場合にも、歩道側につるが這い出ることはできません。

##### Point-3 つるを簡単にはがせる！

防草シートを敷くことで、つるの着根やしがみつきを防ぎます。シート上につるが堆積しても簡単にはがすことができます。



#### 雑草のプロが考えた設計



宇都宮大学  
雑草と里山の科学教育研究センター  
西尾孝佳 博士(農学)・准教授

雑草の巧みな生存戦略を解析し、管理に役立てる方法の研究・開発を実施。

つるガード工法には2つの特徴があります。1つ目はコストのかかる新設設備ではなく簡易に既存の設備に付加できること。そして2つ目は除草剤散布や刈り払いのように繁茂したつる植物に対処するのではなく、繁茂を未然に防ごうという技術であることです。この2つの特徴から、リーズナブルに、面倒な手間をかけることなく、効果的につる植物の発生を防ぐことが可能になりました。防除困難なつる雑草の代表格は「クズ」ですが、クズ防草実現のためのポイントは地下部を発達させないことになります。地面を這う茎を土の上に着地させないことが重要。つるガード工法の場合、シート上では発根できないので繁茂が抑制されるのです。雑草のプロという立場から見ても、非常に優れた防草ソリューションとなりました。